

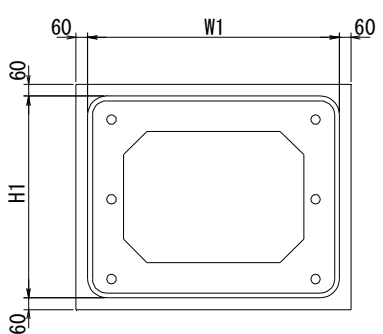
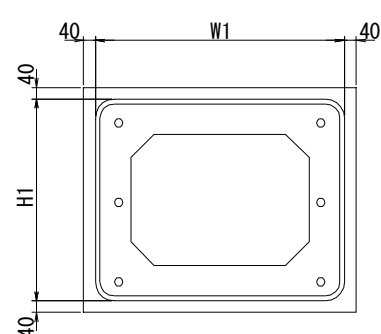
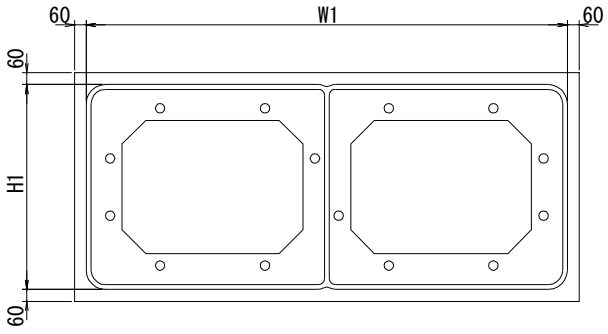
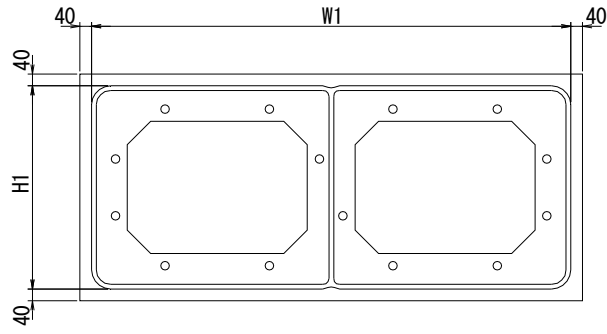
プレキャスト樋門工法 技術マニュアル（第3版） 新旧対照表

旧（訂正前）	新（訂正後）	ページ・備考																
平成10年に発刊された「柔構造樋門設計の手引き」により樋門の構造形式は、従来の剛構造から柔構造へと大きく転換し、周辺堤防・周辺地盤の沈下・変位に追従する <u>設計仕法</u> が採用されることとなった。	平成10年に発刊された「柔構造樋門設計の手引き」により樋門の構造形式は、従来の剛構造から柔構造へと大きく転換し、周辺堤防・周辺地盤の沈下・変位に追従する <u>設計法</u> が採用されることとなった。	まえがき																
剛接合方式とは、プレキャストブロックごとの接合部に無収縮モルタルを打設し、緊張材によって一体化されたプレキャストブロック群を可とう継手によって接続、 <u>可とうゴム</u> の変形性能により地盤の変形に追従させる方式のプレキャスト樋門である。	剛接合方式とは、プレキャストブロックごとの接合部に無収縮モルタルを打設し、緊張材によって一体化されたプレキャストブロック群を可とう継手によって接続、 <u>可とう継手</u> の変形性能により地盤の変形に追従させる方式のプレキャスト樋門である。	P.2 「誤記」の修正																
<p>② 許容付着応力度</p> <p>表 2.3.2 コンクリートの許容付着応力度（N/mm²）</p> <table><tr><td>コンクリートの設計基準強度</td><td>f 'ck</td><td>40</td><td>50</td></tr><tr><td>付着応力度（異形<u>鋼棒</u>）</td><td>σ oa</td><td>2.0</td><td>2.0</td></tr></table>	コンクリートの設計基準強度	f 'ck	40	50	付着応力度（異形 <u>鋼棒</u> ）	σ oa	2.0	2.0	<p>② 許容付着応力度</p> <p>表 2.3.2 コンクリートの許容付着応力度（N/mm²）</p> <table><tr><td>コンクリートの設計基準強度</td><td>f 'ck</td><td>40</td><td>50</td></tr><tr><td>付着応力度（異形<u>鉄筋</u>）</td><td>σ oa</td><td>2.0</td><td>2.0</td></tr></table>	コンクリートの設計基準強度	f 'ck	40	50	付着応力度（異形 <u>鉄筋</u> ）	σ oa	2.0	2.0	P.12 「誤記」の修正
コンクリートの設計基準強度	f 'ck	40	50															
付着応力度（異形 <u>鋼棒</u> ）	σ oa	2.0	2.0															
コンクリートの設計基準強度	f 'ck	40	50															
付着応力度（異形 <u>鉄筋</u> ）	σ oa	2.0	2.0															

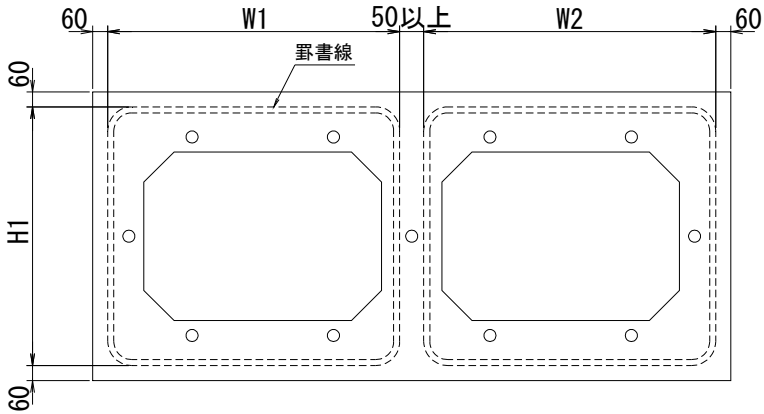
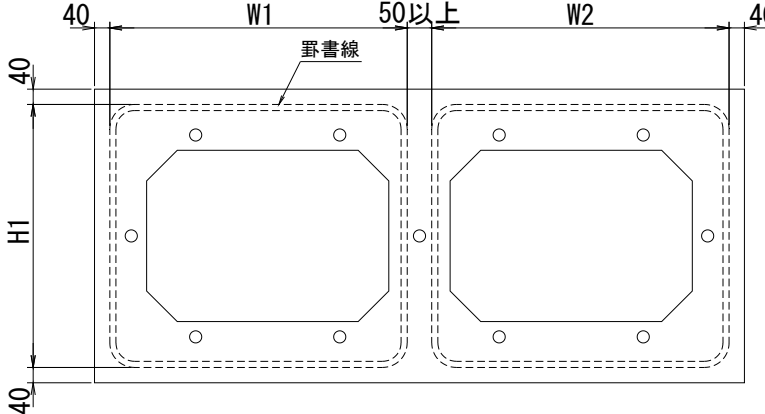
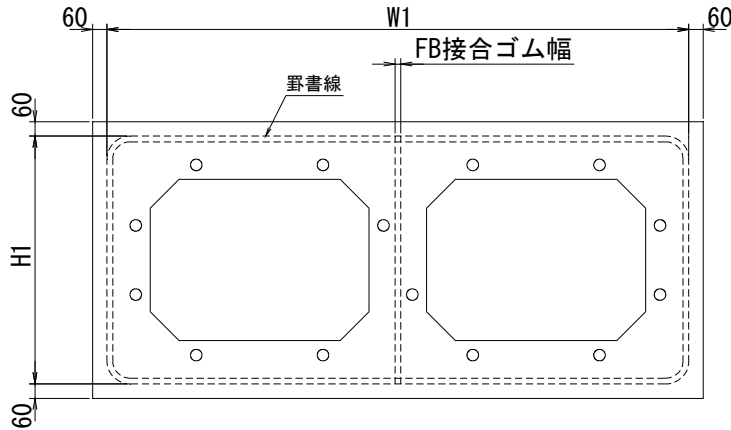
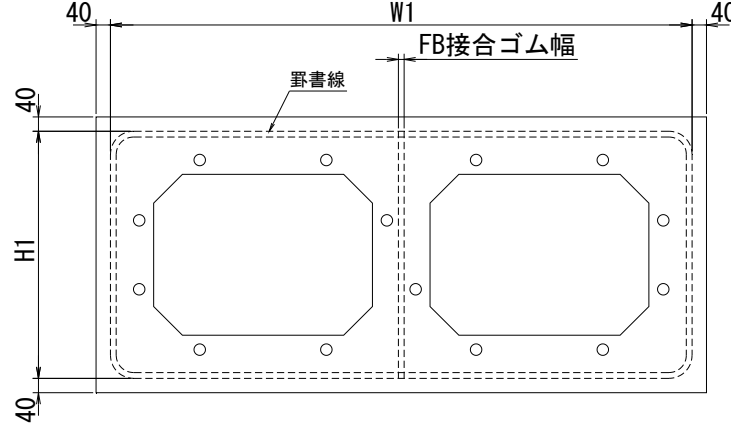
プレキャスト樋門工法 技術マニュアル（第3版） 新旧対照表

旧（訂正前）	新（訂正後）	ページ・備考																																																																								
<p>(2) について</p> <p>① 可とう継手の種類</p> <p>函体内面（内側）と外面（外側）に設けるものに大別できる。</p> <p>表 4.6 性能表</p> <table><tr><th colspan="2">型式</th><th>機能</th><th colspan="2">許容変位量(mm)</th><th>許容外圧</th></tr><tr><td rowspan="4">函体内面に設ける継手</td><td rowspan="2">可とう継手 Z 型</td><td rowspan="2">止水機能 変位吸収</td><td>伸び</td><td>100～200</td><td rowspan="2">(外水圧) 0.10MPa</td></tr><tr><td>せん断</td><td>100～200</td></tr><tr><td rowspan="2">可とう継手 PCa 型</td><td rowspan="2">止水機能 変位吸収</td><td>伸び</td><td>50</td><td rowspan="2">(外水圧) 0.10MPa</td></tr><tr><td>せん断</td><td>100</td></tr><tr><td rowspan="4">函体外側に設ける継手</td><td rowspan="2">耐圧ゴムプレート S型</td><td rowspan="2">土砂侵入防止 変位吸収</td><td>伸び</td><td>50～200</td><td rowspan="2">(耐土圧) 100 および 200 kN/m²</td></tr><tr><td>せん断</td><td>100～200</td></tr><tr><td rowspan="2">耐圧ゴムプレート WSM型</td><td rowspan="2">土砂侵入防止 変位吸収</td><td>伸び</td><td>100～200</td><td rowspan="2">(耐土圧) 100 および 200 kN/m²</td></tr><tr><td>せん断</td><td>100～200</td></tr></table> <p>(備考) 耐土圧は頂版の数値を示す。</p>	型式		機能	許容変位量(mm)		許容外圧	函体内面に設ける継手	可とう継手 Z 型	止水機能 変位吸収	伸び	100～200	(外水圧) 0.10MPa	せん断	100～200	可とう継手 PCa 型	止水機能 変位吸収	伸び	50	(外水圧) 0.10MPa	せん断	100	函体外側に設ける継手	耐圧ゴムプレート S型	土砂侵入防止 変位吸収	伸び	50～200	(耐土圧) 100 および 200 kN/m ²	せん断	100～200	耐圧ゴムプレート WSM型	土砂侵入防止 変位吸収	伸び	100～200	(耐土圧) 100 および 200 kN/m ²	せん断	100～200	<p>(2) について</p> <p>① 可とう継手の種類</p> <p>函体内面（内側）と外面（外側）に設けるものに大別できる。</p> <p>表 4.6 性能表</p> <table><tr><th colspan="2">型式</th><th>機能</th><th colspan="2">許容変位量(mm)</th><th>許容外圧</th></tr><tr><td rowspan="4">函体内面に設ける継手</td><td rowspan="2">可とう継手 Z 型</td><td rowspan="2">止水機能 変位吸収</td><td>伸び</td><td>100～200</td><td rowspan="2">(外水圧) 0.10MPa</td></tr><tr><td>せん断</td><td>100～200</td></tr><tr><td rowspan="2">可とう継手 PCa 型</td><td rowspan="2">止水機能 変位吸収</td><td>伸び</td><td>50</td><td rowspan="2">(外水圧) 0.10MPa</td></tr><tr><td>せん断</td><td>100</td></tr><tr><td rowspan="4">函体外側に設ける継手</td><td rowspan="2">耐圧ゴムプレート S型</td><td rowspan="2">土砂侵入防止 変位吸収</td><td>伸び</td><td>50～200</td><td rowspan="2">(耐土圧) 100 および 200 kN/m²</td></tr><tr><td>せん断</td><td>100～200</td></tr><tr><td rowspan="2">耐圧ゴムプレート S-L型</td><td rowspan="2">土砂侵入防止 変位吸収</td><td>伸び</td><td>100～200</td><td rowspan="2">(耐土圧) 200 kN/m²</td></tr><tr><td>せん断</td><td>100～200</td></tr></table>	型式		機能	許容変位量(mm)		許容外圧	函体内面に設ける継手	可とう継手 Z 型	止水機能 変位吸収	伸び	100～200	(外水圧) 0.10MPa	せん断	100～200	可とう継手 PCa 型	止水機能 変位吸収	伸び	50	(外水圧) 0.10MPa	せん断	100	函体外側に設ける継手	耐圧ゴムプレート S型	土砂侵入防止 変位吸収	伸び	50～200	(耐土圧) 100 および 200 kN/m ²	せん断	100～200	耐圧ゴムプレート S-L型	土砂侵入防止 変位吸収	伸び	100～200	(耐土圧) 200 kN/m ²	せん断	100～200	<p>P.21</p> <p>規格の変更に伴い WSM型→S-L型 へ変更</p> <p>S-L型の耐土圧を 200 kN/m²のみ へ変更</p> <p>「(備考)耐土圧は頂 版の数値を示す。」を 削除</p>
型式		機能	許容変位量(mm)		許容外圧																																																																					
函体内面に設ける継手	可とう継手 Z 型	止水機能 変位吸収	伸び	100～200	(外水圧) 0.10MPa																																																																					
			せん断	100～200																																																																						
	可とう継手 PCa 型	止水機能 変位吸収	伸び	50	(外水圧) 0.10MPa																																																																					
			せん断	100																																																																						
函体外側に設ける継手	耐圧ゴムプレート S型	土砂侵入防止 変位吸収	伸び	50～200	(耐土圧) 100 および 200 kN/m ²																																																																					
			せん断	100～200																																																																						
	耐圧ゴムプレート WSM型	土砂侵入防止 変位吸収	伸び	100～200	(耐土圧) 100 および 200 kN/m ²																																																																					
			せん断	100～200																																																																						
型式		機能	許容変位量(mm)		許容外圧																																																																					
函体内面に設ける継手	可とう継手 Z 型	止水機能 変位吸収	伸び	100～200	(外水圧) 0.10MPa																																																																					
			せん断	100～200																																																																						
	可とう継手 PCa 型	止水機能 変位吸収	伸び	50	(外水圧) 0.10MPa																																																																					
			せん断	100																																																																						
函体外側に設ける継手	耐圧ゴムプレート S型	土砂侵入防止 変位吸収	伸び	50～200	(耐土圧) 100 および 200 kN/m ²																																																																					
			せん断	100～200																																																																						
	耐圧ゴムプレート S-L型	土砂侵入防止 変位吸収	伸び	100～200	(耐土圧) 200 kN/m ²																																																																					
			せん断	100～200																																																																						
		<p>P.23</p> <p>WSM型→S-L型 へ変更</p>																																																																								

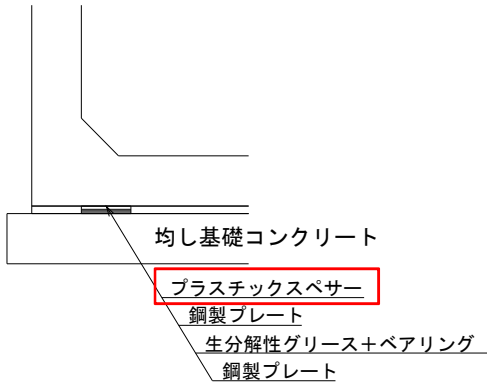
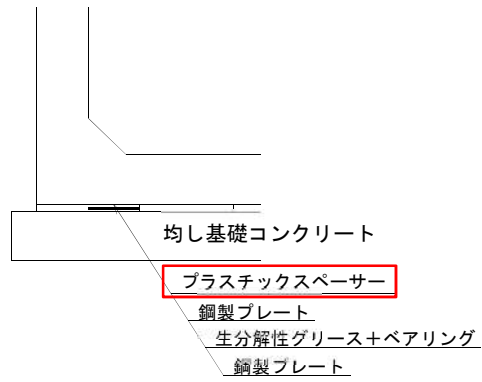
プレキャスト樋門工法 技術マニュアル（第3版） 新旧対照表

旧（訂正前）	新（訂正後）	ページ・備考
 <p data-bbox="358 702 739 734">図 5.2.3-4 FB接合ゴム設置</p>	 <p data-bbox="1232 702 1612 734">図 5.2.3-4 FB接合ゴム設置</p>	<p data-bbox="1859 319 2150 351">P.36</p> <p data-bbox="1859 367 2150 399">「寸法」の修正</p> <p data-bbox="1859 414 2150 446">(旧) 60⇒(新) 40</p>
 <p data-bbox="246 1244 851 1276">図 5.2.3-5 FB接合ゴム設置(2連ボックス)</p>	 <p data-bbox="1120 1244 1724 1276">図 5.2.3-5 FB接合ゴム設置(2連ボックス)</p>	<p data-bbox="1859 845 2150 877">P.36</p> <p data-bbox="1859 893 2150 925">「寸法」の修正</p> <p data-bbox="1859 941 2150 973">(旧) 60⇒(新) 40</p>

プレキャスト樋門工法 技術マニュアル（第3版） 新旧対照表

旧（訂正前）	新（訂正後）	ページ・備考
<p>(2) について</p> <p>① F B 接合ゴムの分割<u>整理</u></p>	<p>(2) について</p> <p>① F B 接合ゴムの分割<u>製作</u></p>	<p>P.53</p> <p>「誤記」の修正</p>
 <p>図 6.2.1-12 野書き作業</p>	 <p>図 6.2.1-12 野書き作業</p>	<p>P.57</p> <p>「寸法」の修正 (旧) 60⇒(新) 40</p>
 <p>図 6.2.1-16 野書き作業</p>	 <p>図 6.2.1-16 野書き作業</p>	<p>P.58</p> <p>「寸法」の修正 (旧) 60⇒(新) 40</p>

プレキャスト樋門工法 技術マニュアル（第3版） 新旧対照表

旧（訂正前）	新（訂正後）	ページ・備考
 <p>図 6.2.2-3 二重鋼製プレート+生分解性グリース+ベアリング方式</p>	 <p>図 6.2.2-3 二重鋼製プレート+生分解性グリース+ベアリング方式</p>	<p>P.60 「図の誤記」の修正</p>
<p>プレキャスト樋門工法協会加盟会社</p> <p>会員 ジオスター株式会社 〒112-0002 東京都文京区小石川 1-28-1 小石川桜ビル TEL 03-5844-1208 FAX 03-5844-1221</p>	<p>プレキャスト樋門工法協会加盟会社</p> <p>会員 ジオスター株式会社 〒112-0002 東京都文京区小石川 1-4-1 住友不動産後楽園ビル TEL 03-5844-1208 FAX 03-5844-1221</p>	<p>裏表紙 「住所、ビル名」 の変更</p>
<p>発行者 プレキャスト樋門工法協会 〒112-0002 東京都文京区小石川 1-28-1 小石川桜ビル TEL (03) 5844 - 1208 FAX (03) 5844 - 1221</p>	<p>発行者 プレキャスト樋門工法協会 〒112-0002 東京都文京区小石川 1-4-1 住友不動産後楽園ビル TEL (03) 5844 - 1208 FAX (03) 5844 - 1221</p>	<p>裏表紙 「住所、ビル名」 の変更</p>